



和太鼓 アーティスト アート リー
WADAIKO ARTIST ART LEE

アート・リーは、日本政府より、和太鼓アーティストとして芸術ビザを取得し、プロとしての活動を許可された初めての人物である。

1993年 アメリカ・カリフォルニア州にて「サクラメント太鼓団」に入団。和太鼓を始める。

1994年 世界的に名声高い日本の和太鼓グループ「鬼太鼓座」にスカウトされ、メンバーとして日本、アメリカ各地でのツアー、またニューヨークカーネギーホールでの公演に参加する。帰国後、サクラメント太鼓団のメインパフォーマー・インストラクターとしてヨーロッパツアーを経験。

1998年 日本に移動。ソロ活動を開始する。

2001年 業績が認められ、日本政府から和太鼓アーティストとして初の「芸術ビザ」を取得。これにより、日本にて和太鼓の演奏活動が許可され、日本国内での和太鼓指導や、プロとしての本格的な活動を開始する。

2004年 自身のグループ、和太鼓アンサンブル「TOKARA」を結成。リーダー兼アーティストディレクターとして国内外の公演、ツアーを企画・運営している。独目の太鼓スタイルは他に類を見ず、演奏する各地で好評を得ている。

2005年 10月15日、世界で最も権威ある和太鼓イベント「東京国際和太鼓コンテスト」に出場。大太鼓の部で最優秀賞を受賞。この受賞は外国人として初の快挙である。

また、和太鼓をパフォーマンスとして創り上げた第一人者である、御諏訪太鼓宗家小口大八氏に支持し、日本伝統のしきたりと音楽の理解を深めるため、彼が率いる阿修羅組メンバーとして演奏に参加した。

ソロ活動や各地での指導の傍ら、地元グループ「恋姫太鼓」・「天土」のインストラクターを務め、毎週クラスを開いている。伝統からモダンに至る広範な技術を駆使し、演奏のみならず、世界各地でも英語による和太鼓指導を積極的に行っている。

彼が過去開催した「エグジステンション」「冬の木霊」「未知の世界へ」「道草」などのツアー、コンサートの他、自身での作曲、ワークショップなどの精力的な活動は、高く評価されている。

和太鼓の鍛錬を通し培った彼の技術と自在なリズムの展開は魅力的で、スピード感があり、その動きは美しく、大太鼓のソロ奏者として、また横面打ちの曲で披露されるその独特のソロパフォーマンスにも定評がある。